

一、誠者職工ノ復職運動

拒絶ノ始末ハ解任ノ理由ヲ追ヒテ

一、四時工本部ノ及池正慶俱業部ニ役是

一、四時工決少ノ旨各工場ニ之名以上ノ災

少年ノ貧ヲ揺定スルコト

一、四時工者ハ毎朝本部ニ出勤出勤簿

ニ捺印スル事

(3)

兵發停秘第四先端

大正十年七月九日

兵庫縣知事

有吉忠一

内務大臣、赤次竹三郎殿

發視總、北海道、京都

大阪、神奈川、愛知、長崎、各府縣、道廳長官殿

栃木、靜岡、三島、鹿兒島

神戸地方裁判所、檢事心殿

川崎造船本分工場職工罷業

状況ニ于ル件

(京十一報)

既報迄取来、川崎造船所本分工場職工ノ

争議ハ倍々悪化ノ傾向アルヲ觀取、多ク以

テ八月十日前本報特等欄ニ掲載、工場各其ノ他ノ要所

8  
8  
8